



三井金属鉱業株式会社(5706)

2011年3月期
決算説明資料

2011年5月9日

経営の概況

■ 2010年度決算(前期比)

- ・ 銅箔、機能材料および自動車機器の堅調な需要と亜鉛価格上昇等により、売上高は全セグメントで増収。営業利益、経常利益、当期純利益とも増益。

銅 箔: スマートフォン・自動車・通信インフラ向け等が牽引し、市場は本格回復。

機能材料: 電子材料や二輪車向け触媒需要が拡大。

金属環境: 主要地金価格は上昇。前年同期の「棚卸資産在庫要因による利益」の減少分を、持分変動損益等でカバー。

自動車機器: 各国の経済対策を背景に、需要は堅調に推移。

特別損益: 伸銅事業分社化に伴う持分変動利益22億円があったものの、東日本大震災による災害損失32億円の計上などにより、特別損益はほぼ前期並みに。

配当: 通期業績を踏まえ、期末配当を6円/株に増配。

■ 2011年度見通し

- ・ 次期中計の実行組織に合わせて、セグメントを変更。海外需要を取り込み、電池材料や銅箔などの増産を図りつつ、実力損益ベースでの増収増益を目指す。

■ 大震災の影響について

- ・ 現時点では当社における中長期的な影響は限定的と判断。
- ・ 早急に復旧を遂げるとともに、国内電力供給不足に対応した、グローバル分業体制を確立する。

損益計算書

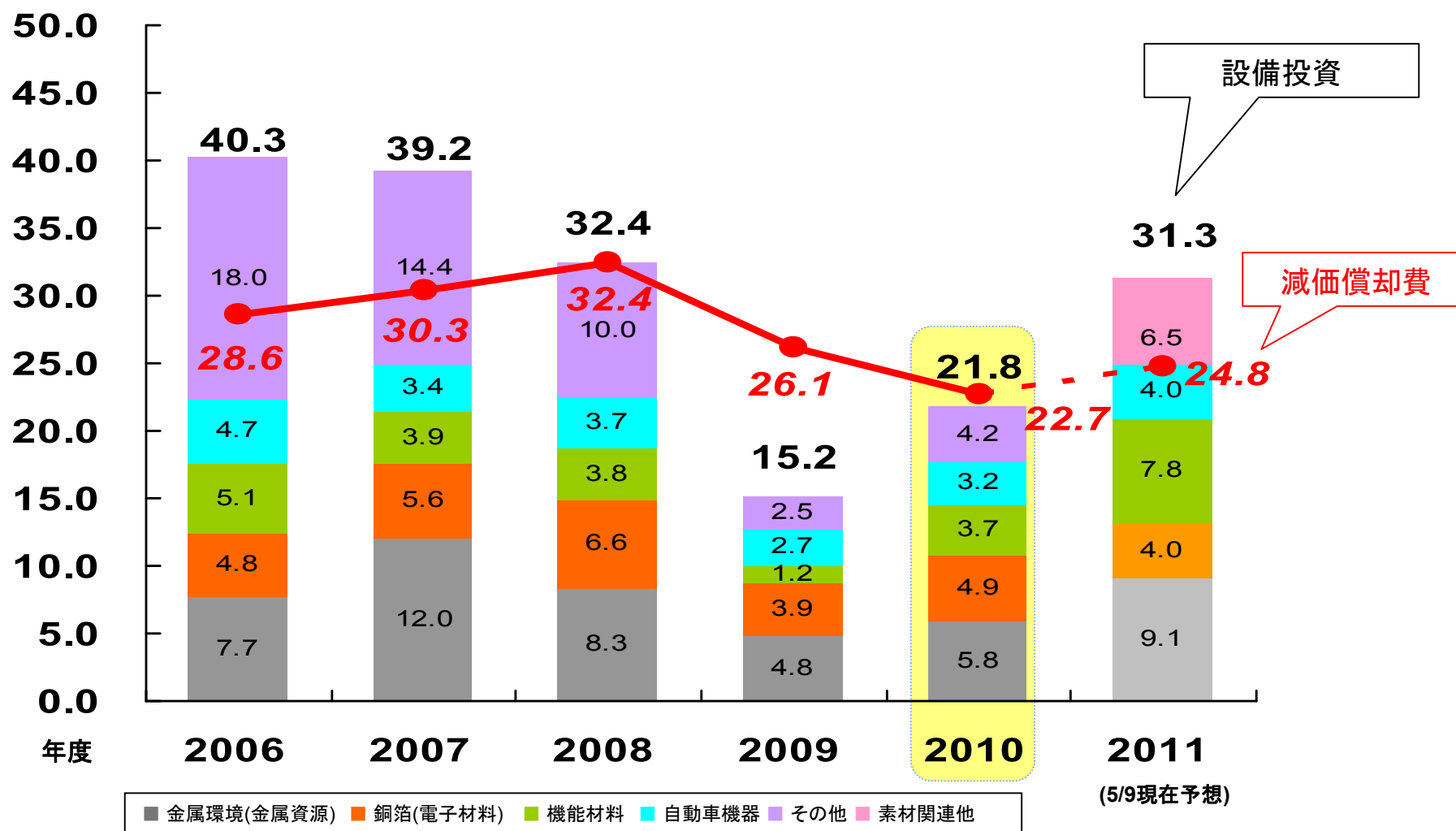


	実 績			見 通 し			
	2009	2010	増減	2011	増減	上/11期	下/11期
売上高	392.4	446.5	54.1 13.8%	467.0	20.5 4.6%	219.0	248.0
売上原価	325.5	376.2	50.7 15.6%	-	-	-	-
売上総利益	66.9	70.3	3.5 5.2%	-	-	-	-
販売費・管理費	39.0	40.1	1.1 2.9%	-	-	-	-
営業利益	27.9	30.2	2.3 8.3%	29.0	-1.2 -4.0%	12.0	17.0
営業外収支	-2.2	3.8	6.0	-2.0	-5.8	-1.0	-1.0
経常利益	25.6	34.0	8.4 32.6%	27.0	-7.0 -20.6%	11.0	16.0
特別損益	-4.1	-4.2	-0.2	-1.8	2.4	-1.2	-0.6
税引前利益	21.6	29.8	8.2 38.1%	25.2	-4.6 -15.4%	9.8	15.4
税金費用・少数株主利益	7.7	8.6	1.0	7.7	-0.9	3.2	4.5
当期純利益	13.9	21.2	7.3 52.2%	17.5	-3.7 -17.3%	6.6	10.9

営業外・特別損益

(単位:十億円)	実績			見通し			
	2009	2010	増減	2011	増減	上/11期	下/11期
金利収支	-2.7	-2.6	0.1	-2.8	-0.2	-1.4	-1.4
受取配当金	0.3	1.6	1.3	0.7	-0.9	0.3	0.3
持分法投資損益	1.6	5.6	4.0	1.5	-4.0	0.3	1.3
銅価格(¢/ポント)	(277¢)	(369¢)	(92¢)	(380¢)	(11¢)	(380¢)	(380¢)
亜鉛価格(\$/t)	(\$1,934)	(\$2,187)	(\$253)	(\$2,200)	(\$13)	(\$2,200)	(\$2,200)
その他	-1.4	-0.7	0.7	-1.4	-0.6	-0.2	-1.2
営業外損益 計	-2.2	3.8	6.0	-2.0	-5.8	-1.0	-1.0
投資有価証券評価損	-0.9		0.9				
補償金・賠償金	-0.1	-0.7	-0.5	-0.1	0.5	-0.1	-0.1
固定資産除売却	-0.6	-0.8	-0.2	-0.2	0.6	0.0	-0.3
減損損失	-0.7	-1.4	-0.7	-0.2	1.1	-0.2	-0.1
災害損失		-3.2	-3.2	-0.8	2.4	-0.8	-0.0
棚卸資産処分損失引当金	1.8		-1.8				
伸銅事業持分変動損益		2.2	2.2		-2.2		
事業構造改善費用	-2.9	-0.4	2.5	-0.3	0.1	-0.2	-0.1
その他	-0.6	0.0	0.6	-0.2	-0.2	-0.0	-0.1
特別損益 計	-4.1	-4.2	-0.2	-1.8	2.4	-1.2	-0.6

設備投資・減価償却 (十億円)

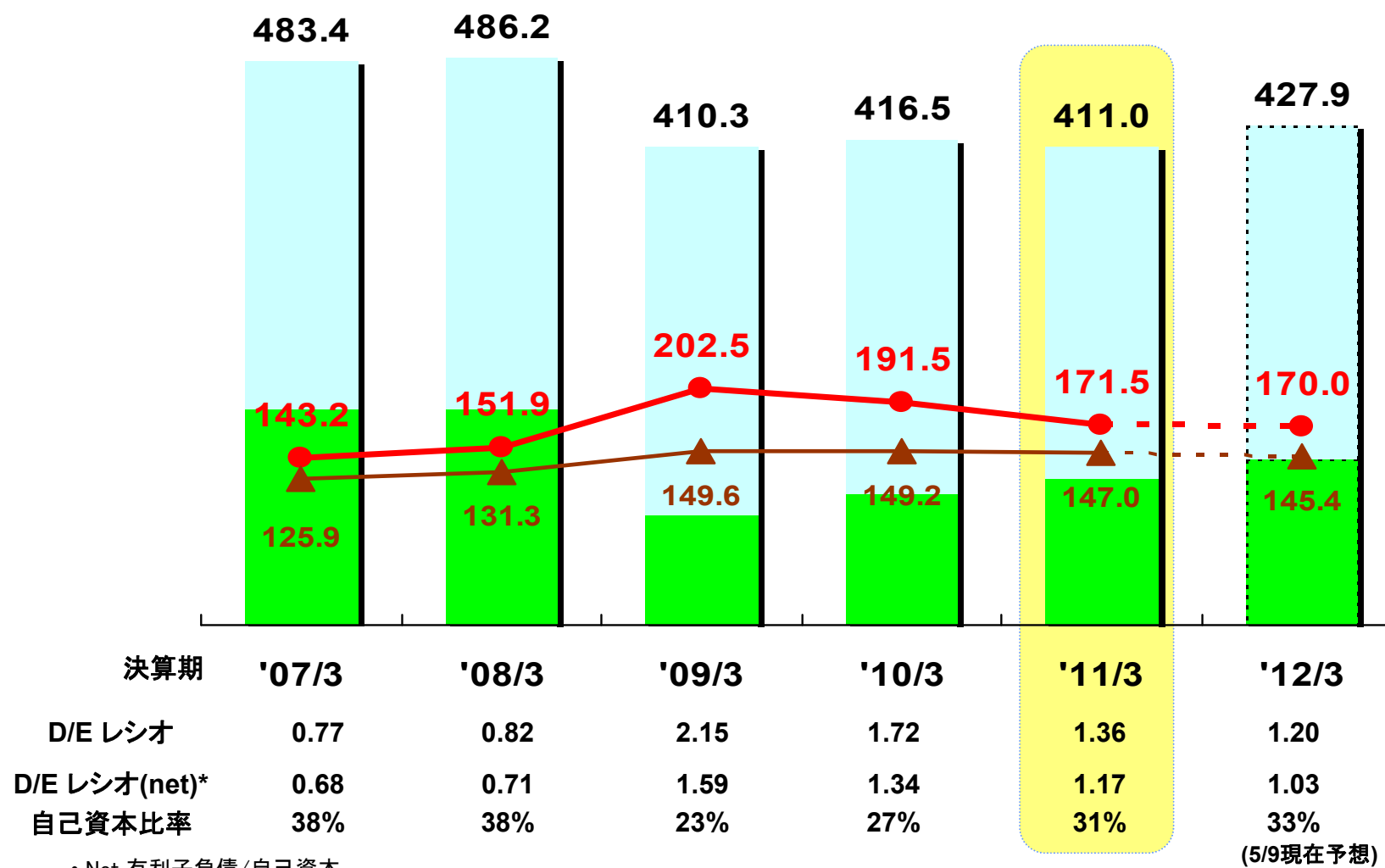


注: 2008年度以前の各セグメントの数値は参考であり、監査法人の監査を受けておりません。
2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

財政状態

(単位：十億円)

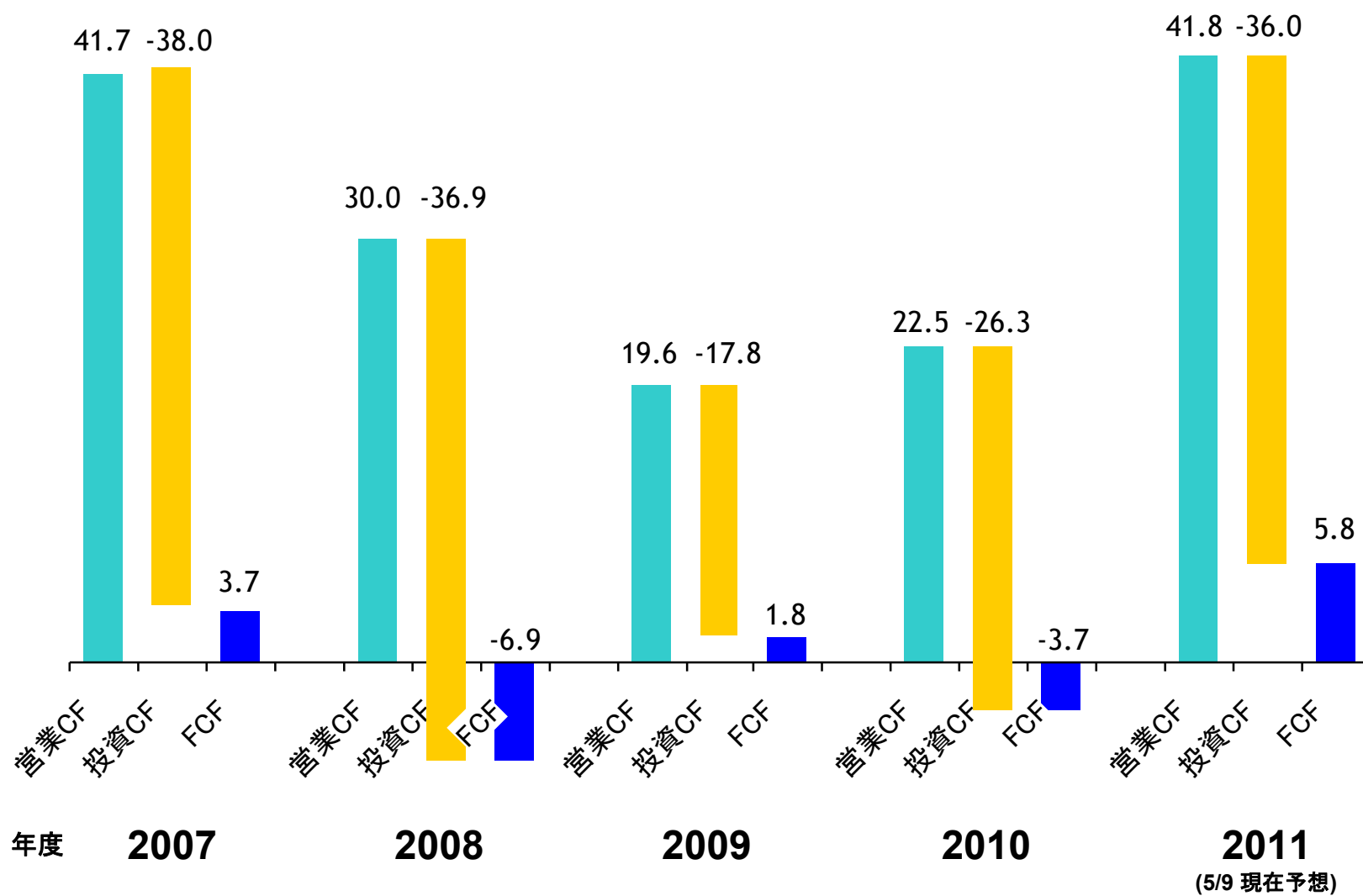
総資産 自己資本 有利子負債残高 Net有利子負債残高



* Net 有利子負債/自己資本

キャッシュフロー (1)

(単位：十億円)



キャッシュフロー (2)

(単位：十億円)

	'09/Q1	'09/Q2	'09/Q3	'09/Q4	'10/Q1	'10/Q2	'10/Q3	'10/Q4	Q4増減 (前年比)	Q4増減 (前Q比)	'09/通期	'10/通期	増減
■ 営業キャッシュフロー	-5.6	3.8	1.4	20.0	3.3	4.6	3.2	11.5	-8.5	8.3	19.6	22.5	2.9
■ 投資キャッシュフロー	-4.3	-3.1	-3.1	-7.4	-4.6	-4.0	-7.2	-10.4	-3.0	-3.2	-17.8	-26.3	-8.5
■ フリー・キャッシュフロー	-9.9	0.8	-1.7	12.6	-1.4	0.5	-4.0	1.1	-11.5	5.2	1.8	-3.7	-5.5

四半期売上高および利益推移 (十億円)

	'09/Q1	'09/Q2	'09/Q3	'09/Q4	'10/Q1	'10/Q2	'10/Q3	'10/Q4	'09/通期	'10/通期	増減
■売上高											
銅箔	9.7	12.1	11.3	12.5	15.1	15.6	14.1	15.2	45.6	60.0	14.4
機能材料	12.6	15.5	16.3	18.2	19.4	18.9	21.4	24.5	62.6	84.2	21.6
金属・環境	28.1	37.4	41.3	43.2	39.2	40.7	46.7	41.4	150.0	168.0	18.0
自動車機器	14.0	18.6	22.1	23.7	21.3	23.9	24.0	22.0	78.3	91.2	13.0
関連・その他	21.5	30.8	32.7	38.7	34.1	28.7	28.7	32.7	123.6	124.2	0.6
調整額	-12.6	-15.7	-18.1	-21.3	-16.9	-20.2	-21.0	-23.0	-67.7	-81.1	-13.3
連結	73.2	98.5	105.6	115.1	112.1	107.6	113.9	112.9	392.4	446.5	54.1
■営業利益 [a]											
(うち棚卸資産在庫要因 [b])	-0.5	7.4	9.7	11.3	7.1	6.1	9.5	7.5	27.9	30.2	2.3
	(1.4)	(3.6)	(5.0)	(1.8)	(-1.2)	(0.0)	(2.1)	(0.5)	(11.8)	(1.4)	(-10.4)
[a] - [b]	(-1.9)	(3.8)	(4.7)	(9.5)	(8.3)	(6.1)	(7.4)	(7.0)	(16.1)	(28.8)	(12.7)
■経常利益											
銅箔	1.1	1.8	1.3	1.7	2.5	1.9	1.5	1.4	5.9	7.3	1.4
機能材料	0.0	1.3	3.0	2.8	2.8	1.8	2.3	3.7	7.1	10.7	3.5
金属・環境	0.9	3.3	4.5	3.9	2.1	2.4	6.0	2.5	12.5	13.0	0.4
自動車機器	-1.6	-0.3	0.8	0.8	0.8	1.2	1.8	1.5	-0.3	5.3	5.6
関連・その他	-0.1	1.2	1.9	2.6	1.2	0.5	0.2	1.4	5.6	3.3	-2.3
調整額	-1.8	-0.9	-1.7	-0.9	-0.4	-1.5	-1.3	-2.3	-5.2	-5.5	-0.3
連結	-1.6	6.4	9.8	11.0	8.9	6.3	10.5	8.3	25.6	34.0	8.4
■当期純利益											
	-2.7	4.2	6.1	6.2	6.6	4.7	8.6	1.2	13.9	21.2	7.3

注: 2009年度数値は参考であり、各四半期のセグメントの数値について監査法人の監査を受けておりません。

セグメンテーションの変更～2011年度より新組織による開示

2010年度

銅箔
機能材料
<ul style="list-style-type: none"> (電池材料) (機能粉) (薄膜材料) (レアメタル化合物) (自動車排ガス用触媒) (単結晶)
金属・環境
<ul style="list-style-type: none"> 亜鉛製錬 資源 鉛製錬 金属リサイクル 銅事業
自動車機器
自動車用機能部品
関連
<ul style="list-style-type: none"> セラミックス 伸銅品 ダイカスト 商事部門他
その他
<ul style="list-style-type: none"> TAB・COFテープ エンジニアリング その他

2011年度～

機能材料
<ul style="list-style-type: none"> (電池材料) (自動車排ガス用触媒) <li style="background-color: #ffff00;">(機能粉) (レアメタル化合物) (単結晶)
金属・資源
<ul style="list-style-type: none"> 亜鉛製錬 資源 鉛製錬 金属リサイクル 銅事業
電子材料
<ul style="list-style-type: none"> (電解銅箔) <li style="background-color: #ffff00;">(金属粉)
素材関連
<ul style="list-style-type: none"> <li style="background-color: #ffff00;">薄膜材料 <li style="background-color: #ffff00;">パーライト セラミックス ダイカスト 伸銅品 商事部門 TAB・COFテープ エンジニアリング その他
自動車機器
<ul style="list-style-type: none"> 三井金属アクト (ドアロック)

✓機能粉事業を分割し、一部を電子材料に。

✓薄膜材料事業を素材関連に

✓パーライト事業を素材関連に

事業セグメント別内訳 (十億円)

	実績			見通し			
	2009	2010	増減	2011	増減	2011 上期	2011 下期
■売上高							
(～2010)銅箔	45.6	60.0	14.4	93.5	33.5	46.0	47.5
(2011～)電子材料			31.5%		55.8%		
機能材料	62.6	84.2	21.6	66.8	-17.4	32.0	34.8
			34.4%		-20.6%		
(～2010)金属・環境	150.0	168.0	18.0	170.0	2.0	79.5	90.5
(2011～)金属・資源			12.0%		1.2%		
自動車機器	78.3	91.2	13.0	84.9	-6.3	39.5	45.4
			16.6%		-6.9%		
(～2010)関連・その他	123.6	124.2	0.6	136.0	11.8	64.0	72.0
(2011～)素材関連			0.5%		9.5%		
調整額	-67.7	-81.1	-13.3	-84.2	-3.1	-42.0	-42.2
連結	392.4	446.5	54.1	467.0	20.5	219.0	248.0
			13.8%		4.6%		
■経常利益							
(～2010)銅箔	5.9	7.3	1.4	9.1	1.8	4.4	4.7
(2011～)電子材料			24.3%		24.7%		
機能材料	7.1	10.7	3.5	8.2	-2.5	4.5	3.7
			49.5%		-23.2%		
(～2010)金属・環境	12.5	13.0	0.4	3.2	-9.8	1.1	2.1
(2011～)金属・資源			3.4%		-75.3%		
自動車機器	-0.3	5.3	5.6	5.4	0.1	1.5	3.9
					2.2%		
(～2010)関連・その他	5.6	3.3	-2.3	5.8	2.6	1.9	3.9
(2011～)素材関連			-41.8%		78.5%		
調整額	-5.2	-5.5	-0.3	-4.7	0.8	-2.4	-2.3
連結	25.6	34.0	8.4	27.0	-7.0	11.0	16.0
			32.6%		-20.6%		

注: 2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

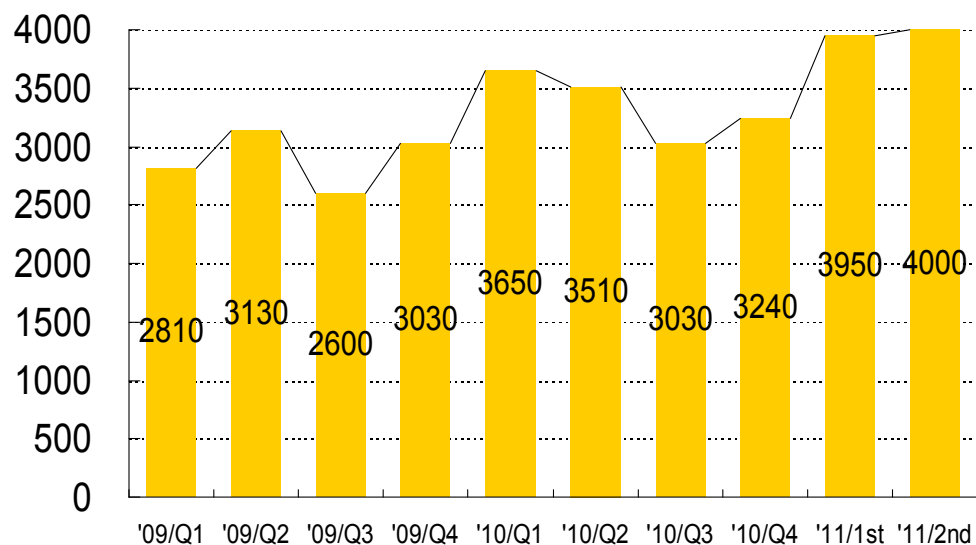
主要セグメントの業績(1)銅箔→電子材料

～2011年度より金属粉を加えて名称変更



(単位:十億円)

	'09/通期	'10/通期	増減	'11通期 (予想)	増減	'11/Q1-2 (予想)	'11/Q3-4 (予想)
■売上高	45.6	60.0	14.4	93.5	33.5	46.0	47.5
■経常利益	5.9	7.3	1.4	9.1	1.8	4.4	4.7
売上高経常利益率	13%	12%	-1%	10%	-2%	10%	10%

銅箔販売数量 (t/月)



(5/9現在予想)

(電子材料製品)	(主な用途)
電解銅箔	 <ul style="list-style-type: none"> ・高密度パッケージ材料 ・プリント配線板
金属粉	 <ul style="list-style-type: none"> ・各種電子部品

経常利益の増減説明

['2009 → '2010 +14億円]

- ・アジア市場や高機能携帯向け中心に、需要回復。

['2010 → '2011 +18億円]

- ・金属粉事業を統合し、名称を電子材料に。
- ・マレーシア工場増強、高付加価値銅箔の拡販

注: 2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

主要セグメントの業績(2)機能材料

～2011年度より機能粉の一部を電子材料に、薄膜材料を素材関連セグメントに移行

(単位:十億円)

	'09/通期	'10/通期	増減	'11通期 (予想)	増減	'11/Q1-2 (予想)	'11/Q3-4 (予想)
■売上高	62.6	84.2	21.6	66.8	-17.4	32.0	34.8
■経常利益	7.1	10.7	3.5	8.2	-2.5	4.5	3.7
売上高経常利益率	11%	13%	1%	12%	0%	14%	11%


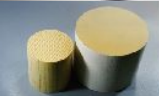



経常利益の増減説明

['2009 → '2010 +35億円]

- ・国内およびアジアの電子材料需要回復。
- ・二輪車用触媒市場拡大。

['2010 → '2011 -25億円]

- ・リチウムイオン2次電池用正極材料の大規模増強
(販売寄与は2012年度から)
- ・触媒の新興国需要増加に対応すべく、中国・インドで
増産体制確立

(機能材料製品)	(主な用途)
電池材料	 <ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド車向けニッケル水素電池 ・リチウムイオン電池
自動車排ガス用触媒	 <ul style="list-style-type: none"> ・二輪車用排ガス触媒
機能粉	 <ul style="list-style-type: none"> ・複写機・プリンター向けトナー
レアメタル化合物	 <ul style="list-style-type: none"> ・フラットパネル、ハードディスク研磨 ・デジタルカメラレンズ
単結晶	 <ul style="list-style-type: none"> ・半導体製造装置

注: 2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

主要セグメントの業績(3) 金属・環境→金属・資源

～2011年度よりパーライトを素材関連セグメントに移行

(単位:十億円)

	'09/通期	'10/通期	増減	'11/通期 (予想)	増減	'11/Q1-2 (予想)	'11/Q3-4 (予想)
■売上高	150.0	168.0	18.0	170.0	2.0	79.5	90.5
■経常利益	12.5	13.0	0.4	3.2	-9.8	1.1	2.1
売上高経常利益率	8%	8%	-1%	2%	-6%	1%	2%

金属価格・為替の推移

	FY08	FY09	FY10	FY11
亜鉛(LME) \$/t	1,560	1,934	2,187	2,200
亜鉛(ヘッジ後) \$/t	1,716	1,830	2,210	2,240
鉛(LME) \$/t	1,655	1,985	2,244	2,250
銅(LME) ¢/lb	266	277	369	380
為替 yen/\$	101	93	86	80

2011年度損益感応度(経常損益)

亜鉛(LME)	±100\$/t	± 8億円
鉛(LME)	±100\$/t	± 1億円
銅(LME)	±10 ¢/lb	± 0.5億円
為替	±1yen/\$	± 2億円

経常利益の増減説明(概算)

	['09→'10]	['10→'11]
相場(亜鉛)・為替	33 億円	-14 億円
T/C条件(亜鉛)	-5	-6
たな卸資産在庫要因	-59	-7
コークス価格	-14	-9
持分変動損益	32	-32
その他	17	-30
合計	4 億円	-98 億円

注:2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

主要セグメントの業績(4) 自動車機器

(単位:十億円)

	'09/通期	'10/通期	増減	'11/通期 (予想)	増減	'11/Q1-2 (予想)	'11/Q3-4 (予想)
■売上高	78.3	91.2	13.0	84.9	-6.3	39.5	45.4
■経常利益	-0.3	5.3	5.6	5.4	0.1	1.5	3.9
売上高経常利益率	0%	6%	6%	6%	1%	4%	9%


経常利益の増減説明

['2009 → '2010 +56億円]

- ・自動車市場回復で販売は堅調に推移。
- ・生産拠点集約等によるコストダウン実現。

['2010 → '2011 +1億円]

- ・新会社でのスピーディな意思決定のもと、生産性向上等によるコスト削減、新興国への生産シフトを加速する。

(自動車機器製品) [三井金属アクト]		(主な用途)
自動車 用機能 部品		<ul style="list-style-type: none"> ・ドアロック ・オートクローザーシステム

主要セグメントの業績(5)関連・その他→素材関連

～2011年度より薄膜材料・パーライト事業を含める。

(単位:十億円)

	'09/通期	'10/通期	増減	'11/通期 (予想)	増減	'11/Q1-2 (予想)	'11/Q3-4 (予想)
■売上高	123.6	124.2	0.6	136.0	11.8	64.0	72.0
■経常利益	5.6	3.3	-2.3	5.8	2.6	1.9	3.9
売上高経常利益率	5%	3%	-2%	4%	2%	3%	5%

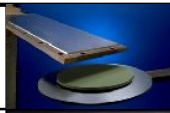

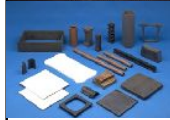

経常利益の増減説明

['2009 → '2010 -23億円]

・伸銅事業は2Qより持分法へ。

['2010 → '2011 +26億円]

・電子材料や自動車関連市場向けの増販

(主要素材関連製品)	(主な用途)
薄膜材料 	・フラットパネルディスプレイ
パーライト 	・人口軽量土壌 ・耐火・耐熱用壁材
セラミックス 	・高温炉用耐火断熱材 ・焼成用窯道具 ・溶融アルミニウムろ過装置
ダイカスト 	・自動車部品用アルミダイカスト ・デジタル一眼レフカメラ筐体

注: 2011年度セグメントは、大まかな比較のため旧セグメントとならべて表示しております。

将来の見通しに関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、様々な既存のリスク、未知のリスク、不確定要因等を伴っているため、実際の事業環境・事業活動は、これらによる影響を受けることとなります。したがって、将来の見通しに関する記述内容またはそれによって示唆されている内容が、実際に生じる結果と大きく異なる可能性もあります。

本資料は、将来の見通しに関する記述の中で使用されている目標、想定、期待、予測、計画、評価等の情報が正確である、または将来その通りになるということを、当社が保証したものではありません。

将来の見通しに影響を与えうる潜在的リスクや不確定要因については、当社の有価証券報告書またはホームページの「事業等のリスク」の項目に記載されておりますが、潜在的リスクや不確定要因がその項目ですべて網羅されている訳ではありませんので、その旨ご注意ください。

本資料は、株主・投資家等の皆様に、当社の経営方針・経営情報等をよりよくご理解いただくことを目的として作成しており、当社の株式の購入・売却など、株式等の投資を勧誘することを目的としたものではありません。したがって、皆様が実際に投資なさる際には、本情報に全面的に依拠して判断を下すのではなく、あくまでご自身で投資の可否をご判断くださいますよう、お願いいたします。